

会議録（要約）

会議名	第 32 回橋本市都市計画審議会	
日時	令和 8 年 6 月 24 日（水）午後 1 時 30 分～2 時 40 分	
出席者	委員	出席委員 11 名 【会長：濱田 學昭】
	事務局	建設部長、まちづくり課 6 名
公開状況	公開	
傍聴者	0 名	
次第	日程①報告事項 橋本市立地適正化計画の策定について 日程②第 1 号議案 橋本市都市計画審議会専門委員（橋本市立地適正化計画策定検討委員会委員）の選出について その他	

日程①報告事項

橋本市立地適正化計画の策定について

プロポーザル方式による委託業者の選定結果と、立地適正化計画の概要について説明した。

【意見】

- ・プロポーザル方式の調達で、何社申し込みがあり、何社二次審査に進んだか。

(回答)

7社申し込みがあり、二次審査に進んだのは5社。

- ・プロポーザル二次審査のプレゼンテーションでは、橋本市の内容を計画にどこまで落とし込んでいるかで判断したか。

(回答)

橋本市の特性、課題を踏まえて対応してくれるかを判断した。

※会長より、プロポーザル方式は、計画の作成能力があるかを審査するものと補足あり。

- ・まちを作り替えていこうとすると、莫大な予算がいると思う。国が立地適正化計画を作ринаさいと言ってきている中で、補助金を出すという裏付けはあるか。

(回答)

まちをコンパクトにする施策を計画に記載し、人を集めるのに何かの施設が必要ということになれば、国も補助を出すといった仕組みになっている。

日程②第1号議案 【案のとおり可決】

橋本市都市計画審議会専門委員（橋本市立地適正化計画策定検討委員会委員）の選出について

【意見】

- ・農協の方が委員に入っていない理由は。

(回答)

検討委員会の半数である6名を、都市計画審議会の委員から選出するにあたり、本計画により関係が深い方を選出したため。

※会長より、策定検討委員会は作業的な検討も含めた会であり、そこでまとまった案に対して、都市計画審議会で意見を述べる事が出来ると補足あり。

その他

濱田会長より、都市計画や橋本市の今後のまちづくりに関する話があった。